

平成29年度 第3回テーマ

# 地域資源と バイオ技術

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



参加費  
無料

日時

2018. **3.9** (金)  
14:30~17:15

会場

長浜バイオ大学命江館2階 セミナー室①  
(長浜市田村町1266 JR田村駅から徒歩約5分)

定員

30名

## 研究者発表①

「幻の五新線を核にした奈良五條の地方創生」

発表者 新名惇彦氏

(NPO法人五新線再生推進会議 理事長/  
滋賀バイオ産業推進機構 前理事長)

## 研究者発表②

「F1大和マナ品種の育成と普及」

発表者 浅尾浩史氏

(奈良県農業研究開発センター 果樹・薬草研究センター所長(兼)薬草科長)

「滋賀バイオプロジェクト創出サロン」では、研究者や企業から、シーズ・ニーズ、事業の方向性などについて発表いただき、気軽な雰囲気での質疑応答を通じた、プロジェクト創出を目指しています。平成29年度のサロンは、持続可能な開発目標(SDGs)を大きなテーマに置き、持続可能な社会を実現するための様々な取り組みのひとつとして、ま

ず身近な地域課題の解決を例に進めていきたいと思えます。第3回目となる今回は、「地域資源とバイオ技術」をテーマに開催します。木材の有効活用、伝統野菜の品種育成など、地域資源にバイオ技術を活用することで、地域振興に繋げていこうという取組みについてお話しいただきます。ぜひご参加ください。

主催

滋賀バイオ産業推進機構

協力

一般社団法人バイオビジネス創出研究会

# 滋賀バイオプロジェクト創出サロン

平成29年度 第3回テーマ

## 地域資源と バイオ技術

# 3.9 (金)

14:30~17:15

### 要 旨

#### 「幻の五新線を核にした奈良五條の地方創生」

奈良県五條市は人口3万人切り、少子高齢化が進む典型的な地方都市である。

しかし、歴史的資産、文化、自然エネルギーを現在の視点で見直し地域の活性化を目指す。

#### 【幻の五新線】

紀伊半島の杉、檜などを輸送する目的で、奈良県五條と和歌山県新宮を結ぶ鉄道建設工事が戦前から戦後十数年かけて行われたが、海外の外材の輸入拡大により、鉄道は幻に終わった。

#### 「F1大和マナ品種の育成と普及」

奈良県の伝統野菜である大和マナは、遺伝的に不均一であるために形態、生育速度および機能性成分のバラツキが大きく、収穫後に黄化しやすく流通が困難である等多くの問題を抱えていた。それらの欠点を補うために産官学連携のもと、自家不和合性遺伝子に着目してF1大和マナ品種である「夏なら菜」と「冬なら菜」を育成した（2011年に品種登録）。さらにF1大和マナ品種の生産拡大を図るために、異なる生育時期や調理法における機能性成分の変動を検討した。

### お問い合わせ・申込み先

一般社団法人バイオビジネス創出研究会 箕浦・宮川

〒526-0829滋賀県長浜市田村町1281-8長浜バイオインキュベーションセンター内

Tel: 0749-65-8808 Mail: info@biobiz.jp URL: http://biobiz.jp

**FAX: 0749-65-8858でお申込みください**

参加申込書

申込締切 3/1 (木)

ふりがな 名 前	所属 役 職	
ふりがな 名 前	所属 役 職	
企業・団体名		
住所（〒 - ）		
Tel	Fax	Mail